

## カンボジアからの 招へい団が広島を訪問

3月13日（金）から17日（火）の5日間、外務省が主催する青少年交流事業 JENESYS2.0の一環として、日本の教育制度をテーマに、カンボジアから大学生24名が広島を訪問しました。

JOCA中国支部では、地域の方々の協力を得て、ホームステイや、教育現場現場への訪問など、広島でのプログラムを実施しました。



広島県立戸手高等学校  
生徒との交流



被爆体験の詩の朗読会に  
参加



広島大学での日本の教育システムに関する講義を受講



広島大学学生とカンボジアの  
踊りで交流



日本食も満喫



文教大学学生との宮島散策

今回の訪問にご協力いただいた皆様

- 広島県立戸手高等学校の教員と生徒の皆様
- 英語朗読ボランティアの皆様
- 県内ホームステイファミリーの皆様
- 広島大学教育学部教授と学生の皆様
- 文教大学教授と学生の皆様

ご協力ありがとうございました。